

新居浜工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	英語 1
科目基礎情報						
科目番号	101720		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 4		
開設学科	環境材料工学科		対象学年	1		
開設期	通年		週時間数	4		
教科書/教材	MY WAY English Communication I、同 WORKBOOK [Standard]、同リスニングCD (三省堂)、Baton Pass G1 (啓隆社)、総合英語 FACTBOOK (桐原書店)					
担当教員	福光 優一郎,木田 綾子,曽我部 昭夫					
到達目標						
1. 英文の基本的な構造を理解して、文の意味を把握できる。 2. 英文法の基礎を習得する。 3. 4 0 0 語程度の新出語を習得する。 4. 英語を正しく発音できる。 5. 平易な英語音声聞き取ることができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
1. 英文の基本的な構造を理解して、文の意味を把握できる。	文構造を理解し、本文の内容を正確に読み取れる。		本文の概要を理解できる。		日本語を介さずに本文の内容を理解することができない。	
2. 英文法の基礎を習得する。	中学校で既習の構文や新しく導入した文法事項を活用することができる。		中学校で既習の構文や新しく導入した文法事項を理解できる。		中学校で既習の構文や新しく導入した文法事項を理解できない。	
3. 4 0 0 語程度の新出語を習得する。	導入した単語を日本語から英語、英語から日本語にすばやく置き換えることができる。		導入した単語を日本語から英語、英語から日本語に置き換えることができる。		導入した単語を日本語から英語、英語から日本語に置き換えることができない。	
4. 英語を正しく発音できる。	文の意味を理解したうえで、聞き手に伝わるように文レベルの発音ができる。		聞き手に伝わるように単語を発音できる。		聞き手に伝わるように単語を発音できない。	
5. 平易な英語音声聞き取ることができる。	平易な英文を聴いて、その内容を理解できる。		平易な英文を繰り返し聴けば、その内容を理解できる。		平易な英文を繰り返し聴いても、その内容を理解できない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	科学・言語・歴史などを題材とした総合テキストを通じて、英語を『読む・聴く・書く・話す』ための基礎力を身につける。 授業内のテキストによる学習に加え、多読図書を含めた学習教材を提供することで、授業外での英語学習の習慣化を図る。 入学後間もなくは、中学校で学習した文法事項の復習を行う。					
授業の進め方・方法	事前・自己学習： 1. 新出単語・語句の意味を辞書で調べる。 2. リスニングCD を利用して、進出単語の発音の確認と本文の音読練習を行う。 3. 本文をノートに書き写し、日本語訳を作成する。 4. 文法事項を教科書・ワークブック・FACTBOOKなどで確認する。 関連科目：英会話 1、英語 2 A、英語 2 B					
注意点	2 年次以降の英語学習につながるよう、英語 1 で英語学習の習慣を身につけること。 小テストやノートチェックを行うので十分な準備をして授業に臨むこと。 授業には必ず辞書を用意すること。 ウェブクラスを利用した教材配布ならびに課題提出を行うので各自チェックを怠らないこと。					
本科目の区分						
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	Introduction			
		2週	Baton Pass		2,4	
		3週	Baton Pass		2,4	
		4週	Baton Pass		2,4	
		5週	Baton Pass		2,4	
		6週	Lesson 1: A Story about Names		1,2,3,4,5	
		7週	Lesson 1: A Story about Names		1,2,3,4,5	
		8週	前期中間試験			
	2ndQ	9週	試験返却			
		10週	Lesson 2: Messages from Yanase Takashi		1,2,3,4,5	
		11週	Lesson 2: Messages from Yanase Takashi		1,2,3,4,5	
		12週	Lesson 3: Purposes of the Olympics		1,2,3,4,5	
		13週	Lesson 3: Purposes of the Olympics		1,2,3,4,5	
		14週	Lesson 4: Hospital Art		1,2,3,4,5	
		15週	Lesson 4: Hospital Art		1,2,3,4,5	
		16週	前期期末試験			
後期	3rdQ	1週	試験返却			
		2週	Lesson 5: Writing Systems in the World		1,2,3,4,5	
		3週	Lesson 5: Writing Systems in the World		1,2,3,4,5	

		4週	Lesson 6: Washoku - Traditional Japanese Dishes -	1,2,3,4,5
		5週	Lesson 6: Washoku - Traditional Japanese Dishes -	1,2,3,4,5
		6週	Lesson 7: From Landmines to Herbs	1,2,3,4,5
		7週	Lesson 7: From Landmines to Herbs	1,2,3,4,5
		8週	中間試験	
	4thQ	9週	試験返却	
		10週	Lesson 8: A Mysterious Object from the Past	1,2,3,4,5
		11週	Lesson 8: A Mysterious Object from the Past	1,2,3,4,5
		12週	Lesson 9: Sesame Street	1,2,3,4,5
		13週	Lesson 9: Sesame Street	1,2,3,4,5
		14週	Lesson 10: Heritages of Beatrix Potter	1,2,3,4,5
		15週	Lesson 10: Heritages of Beatrix Potter	1,2,3,4,5
		16週	学年末試験	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3	
				明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	3	
				中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3	
				中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3	
			英語運用能力の基礎固め	説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	

評価割合

	試験	提出物	小テスト	発表	合計
総合評価割合	60	20	10	10	100
基礎的能力	60	20	10	10	100